

高德院の宗旨

高德院（正式名称：大異山高徳院清浄泉寺）は法然上人(1133-1212)を開祖とする浄土宗の仏教寺院です。法然は極楽浄土の教主である阿弥陀如来に信仰をおきました。阿弥陀如来は性別、年齢、社会的地位、または道徳的観点にかかわらず万人の救済意を本願としています。阿弥陀の名前を称えればつまり、南無阿弥陀仏という形の念仏を唱えれば誰しも阿弥陀によって受け入れられ臨終に際して極楽浄土に運ばれます。これは本質的な浄土宗の教えです。